



# 第100回 市民と市長の対話集会 (タウンミーティング)

平成28年 3月 26日 (土)  
於：東村山市市民センター

平成30年4月3日更新

# 目次

- ▶ 市民と市長の対話集会（タウンミーティング）の概要
- ▶ 開催状況・参加状況
- ▶ 年度別・会場別の主な意見
- ▶ 取り組み状況

# 市民と市長の対話集会 (タウンミーティング) の概要

- ▶ 目的
- ▶ 沿革
- ▶ ルール
- ▶ 課題

# 市民と市長の対話集会 (タウンミーティング) の概要-1

## 目的

- ▶ 市民と市長が直接対話することで、よりきめ細やかな課題の抽出や市民からの提案を受けることができ、市民の自治意識の向上
- ▶ 市長が地域に赴き、その地域の課題に直接質問に答え、今後の施策などを語ることによる市民と行政との情報共有
- ▶ 開催に伴い、事前に開催地域の課題や過去の問題などを抽出し、関係所管と市長が事前会議を毎回行ない、地域課題を庁内で共有化
- ▶ 開催後、経営会議にて質問の要旨及び市長の回答要旨を報告し、庁内周知
- ▶ 記録集作成の際、質問に関係する部署からの対策案及びコメント等を反映

# 市民と市長の対話集会 (タウンミーティング) の概要-2

## 沿革

- ▶ 平成19年4月 市長選のマニフェスト「トップリーダーとしての五つの誓い」で「市民との対話集会を定期的を開催します」と掲げて初当選
- ▶ 平成19年10月 第1回開催（秋水園ふれあいセンター）
- ▶ 平成23年8月 中高生を対象として実施
- ▶ 平成25年2月 子育て世代を対象として実施
- ▶ 平成26年6月 小中学校保護者世代を対象として実施
- ▶ 平成26年8月 高校生を対象としてワークショップ形式で実施
- ▶ 平成26年9月 若者世代（20～30代）を対象としてワークショップ形式で実施
- ▶ 平成27年8月 テーマ型座談会形式で実施
- ▶ 平成27年10月 市民活動団体を対象として実施
- ▶ 平成28年3月 第100回開催（過去99回開催、延べ3,069名参加）

# 市民と市長の対話集会 (タウンミーティング) の概要-3

## ルール

- ▶ 基本的に、前半は開催地域にお住まいの方、後半は地域に関係なく発言可
- ▶ 挙手をして、お名前と町名を言ってから発言
- ▶ 多くの方からご意見を伺うため、質問等は一人一つずつ手短（3分程度）に
- ▶ 回答後の再質問はご遠慮いただき、他に発言等がないときに改めて質問
- ▶ 他の参加者に挙手を求めるような質問や、特定の団体のPR活動等は禁止
- ▶ 記録集作成のため、録音・写真撮影を行うが、発言者の名前等はイニシャルとし、個人情報に配慮

# 市民と市長の対話集会 (タウンミーティング) の概要-4

## 課題

- ▶ 参加者の年齢が高齢者に偏りがち
- ▶ 参加人数は平均30名程度であるが、地域巡回による誰でも自由に参加可能な開催だけではマンネリ化し、参加者が減少
- ▶ 幅広い意見聴取のため、世代や対象を絞った開催などの検討が不可欠
- ▶ 参加者から出された意見の市政反映状況について、どう情報提供していくか

# 開催状況

町名	実施回数	参加人数
本町	5	114
久米川町	7	287
秋津町	7	228
青葉町	7	242
恩多町	7	317
萩山町	7	199
栄町	6	175
富士見町	7	176
美住町	7	130
廻田町	7	186
多摩湖町	6	171
諏訪町	7	171
野口町	6	136

テーマ・対象	実施回数	参加人数
中高生	4	149
若者世代	1	42
子育て世代	4	188
小中学校 保護者世代	2	106
市民活動団体	1	24
テーマ型 座談会	1	28

合計実施回数・・・**100回**

延べ参加者数・・・**3,109人**

平均参加者数・・・1回あたり31人

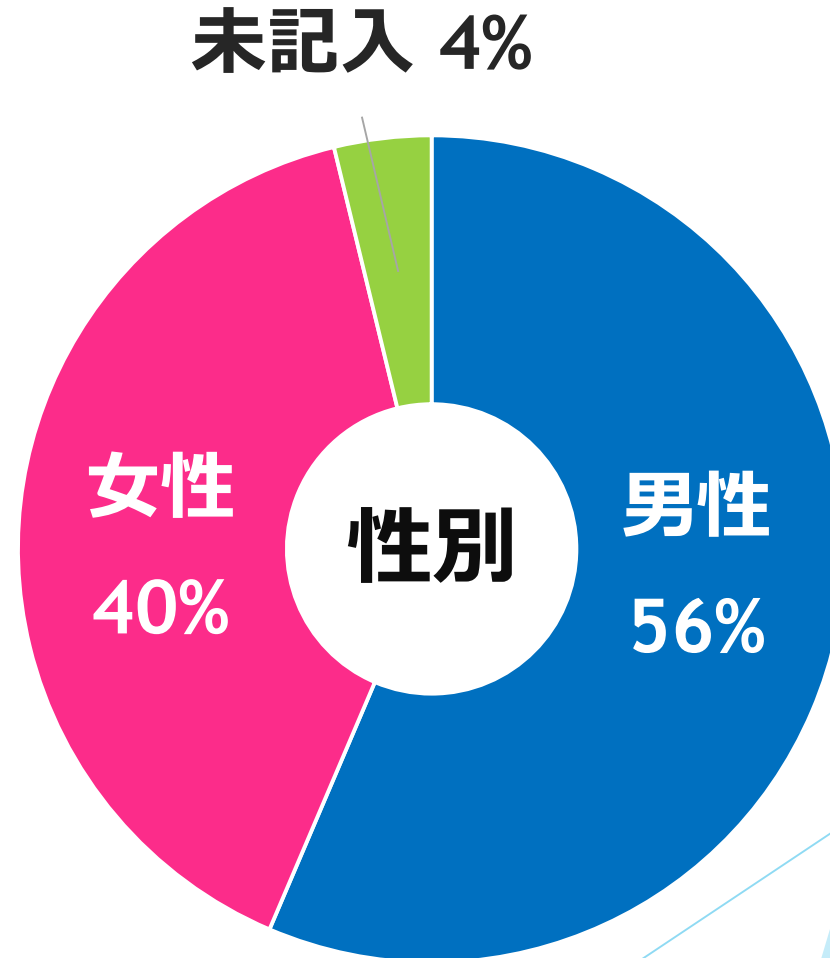
(平成28年3月現在)



# 参加状況

アンケート回答数 2,399人 (回答率77.2%)

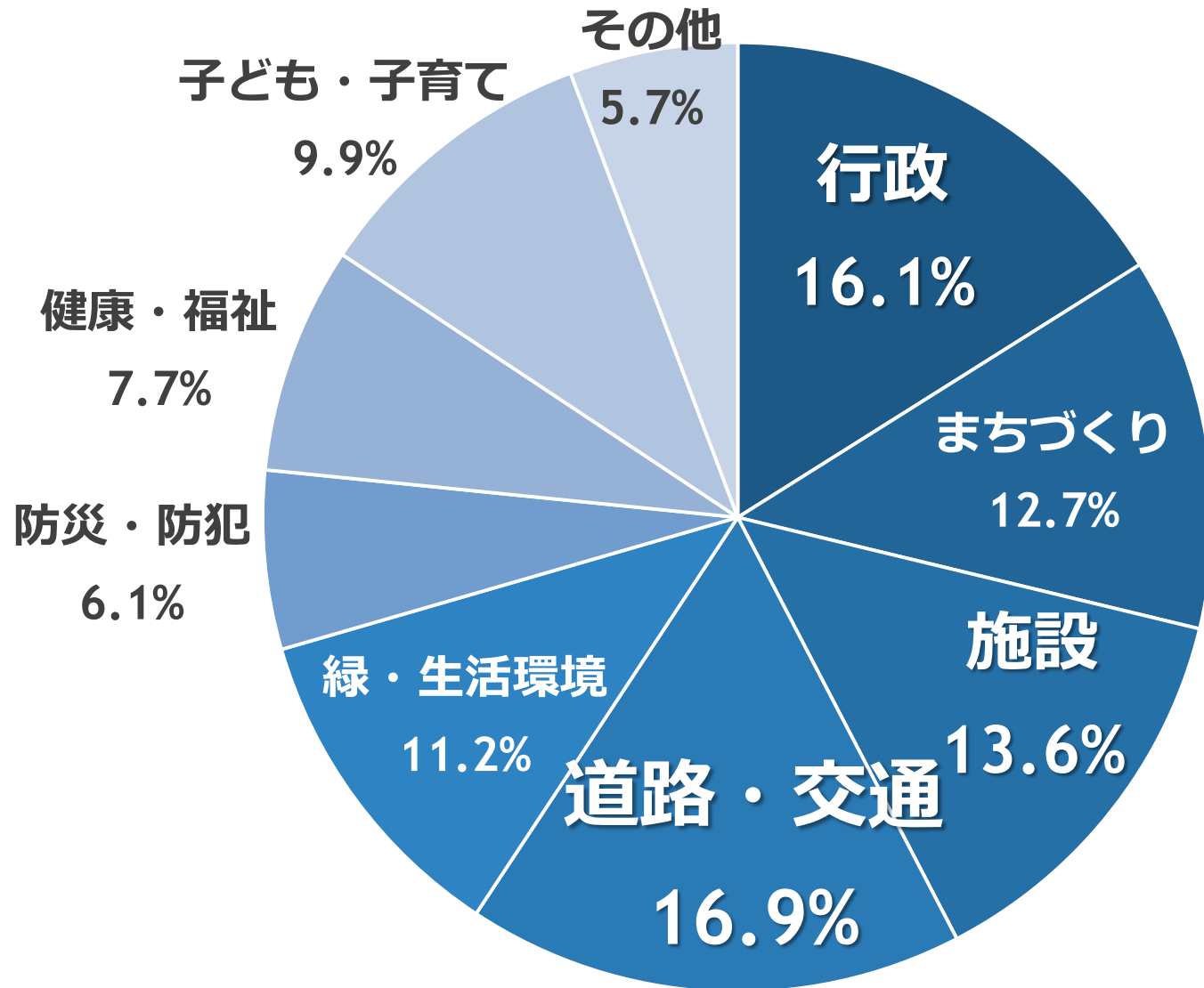
年齢層	累計
20歳未満	107人 (4.5%)
20代	98人 (4.1%)
30代	204人 (8.5%)
40代	254人 (10.6%)
50代	238人 (9.9%)
60代	624人 (26.0%)
70代	600人 (25.0%)
80代以上	130人 (5.4%)
未記入	144人 (6.0%)



# 意見の分類

分野	行政	まちづくり	施設	道路・交通	緑・生活環境	防災・防犯	健康・福祉	子ども・子育て	その他
カテゴリー	施策・政策	まちづくり	公共施設	道路整備・道路問題	自然・生活環境	防災・災害対策	健康・医療	子育て	
	財政・行革	都市計画	学校施設	交通安全・事故対策	土地活用	防犯・安全対策	障害者・障害児	保育環境	
	人事	自治・地域活性		バス事業	公園	被災地・被災者支援	介護・高齢者	教育環境	
	条例	タウンミーティング		鉄道事業	ごみ処理・リサイクル		要援護・生活保護		
	税				放射能問題				

# 第1回～100回 分野別意見

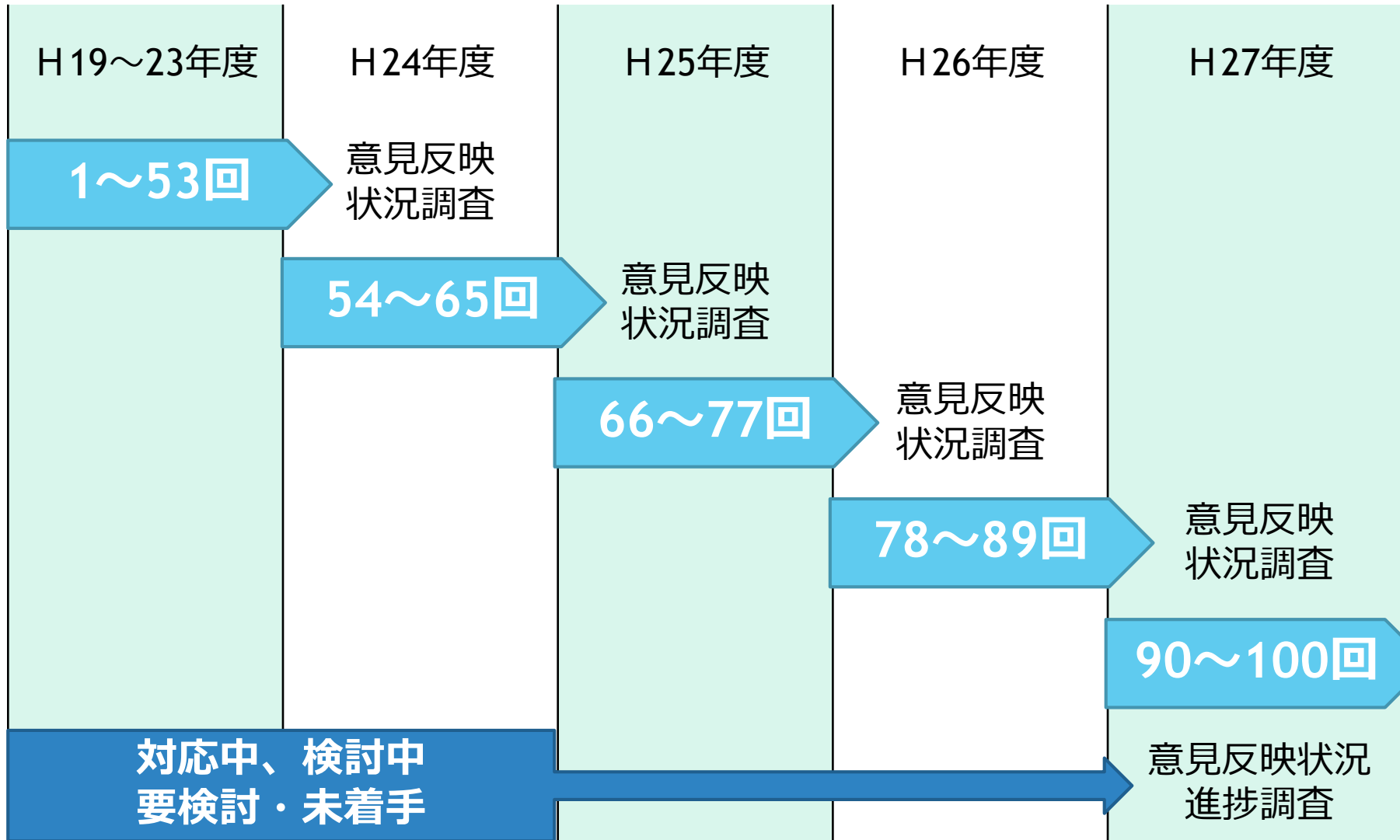


第1位 道路・交通

第2位 行政

第3位 施設

# 意見反映状況調査

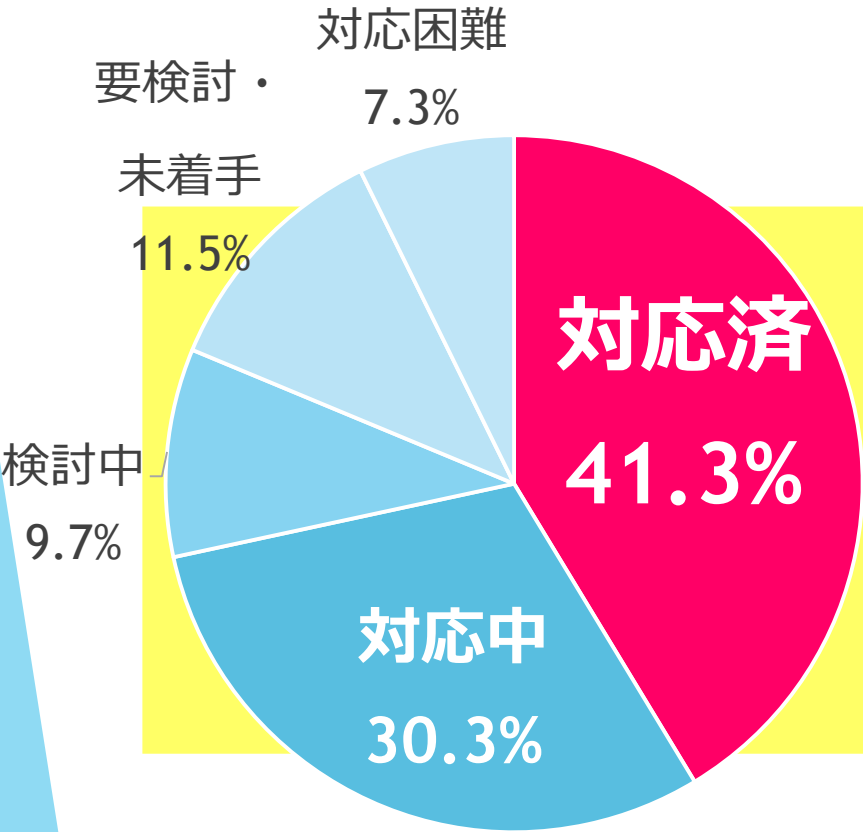


# 実現レベルの評価基準

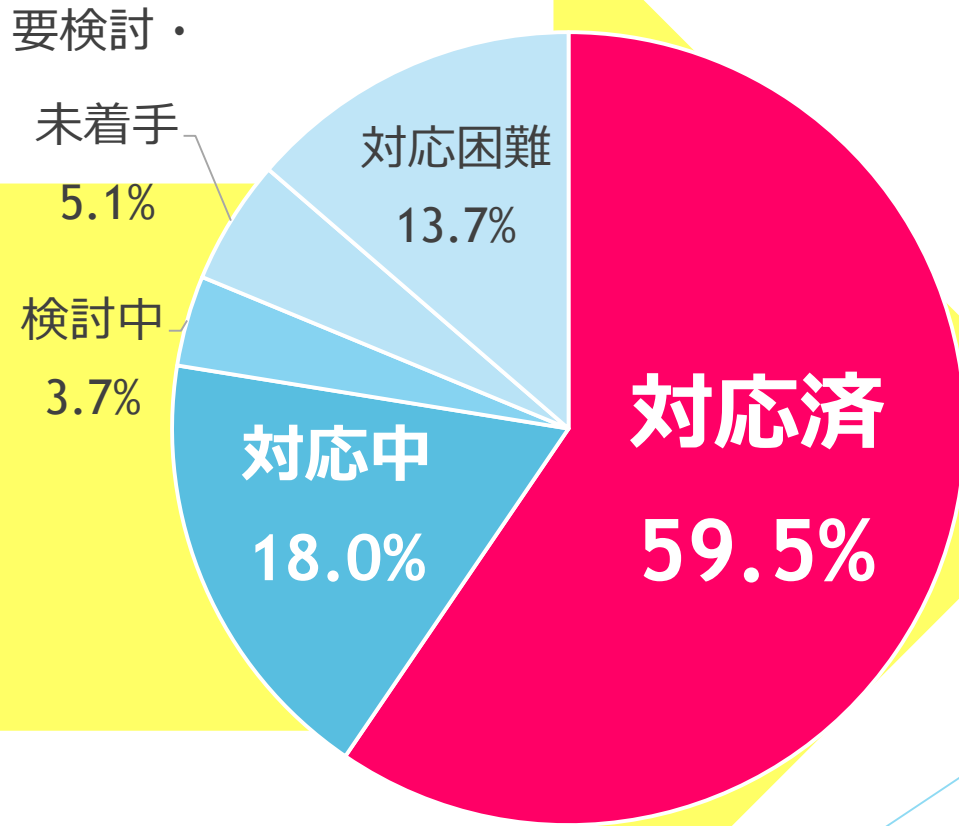
実現レベル	評価基準
対応済	市として出来る範囲で対応済みのもの
対応中	予算化、準備組織の設置、他機関との調整など、現在何らかの対応中のもの
検討中	予算化には至っていないが、対応に向けて検討中のもの
要検討・未着手	検討すべき課題であるが、未着手のもの
対応困難	既に事業が終了している、市の方向性と異なるなど、対応困難であるもの
その他（質問等）	制度内容の確認や市長の考えを聞くだけのものなど、特に対応を必要としていないもの

# 意見反映状況の進捗率

対応済みが18.2ポイント **増**



単年度ごとの対応状況



現在の対応状況

# 【防災・防犯】分野の実現状況

要検討・未着手

6.5%

対応困難

5.6%

検討中 0.9%

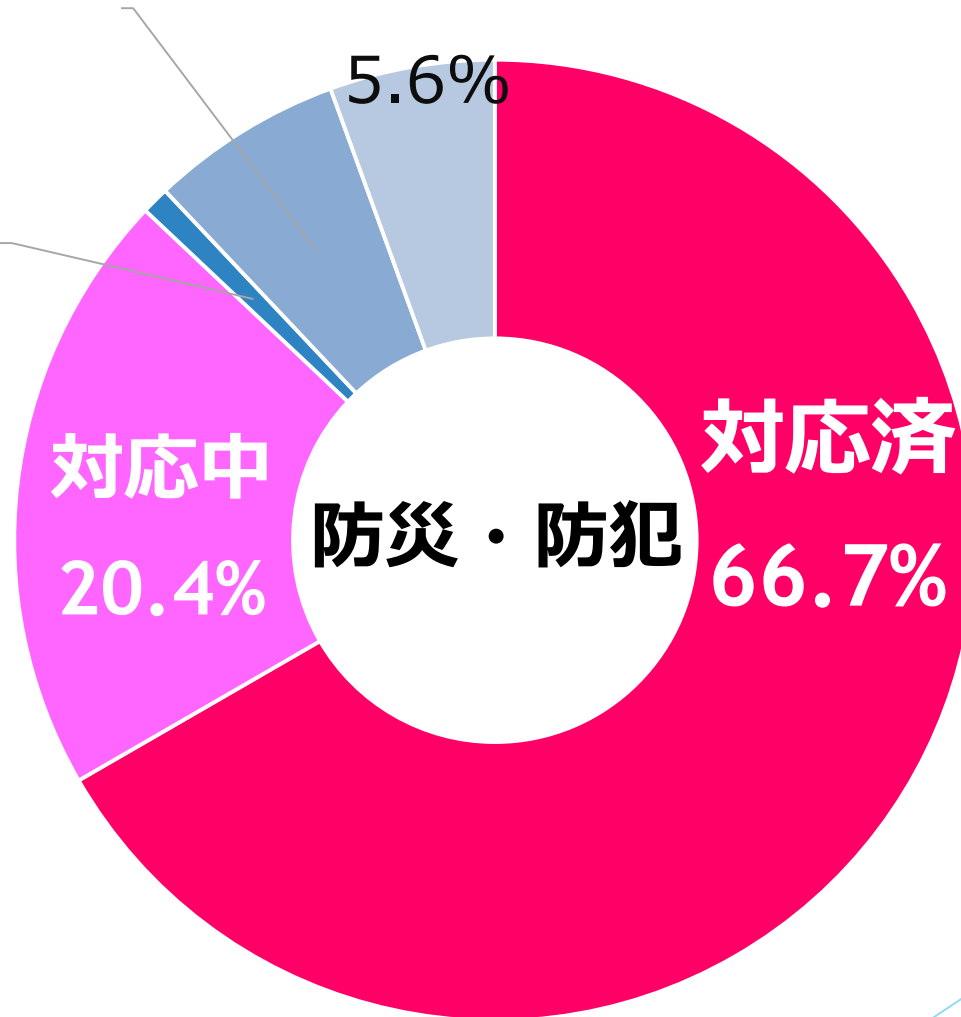
対応中

20.4%

対応済

66.7%

防災・防犯

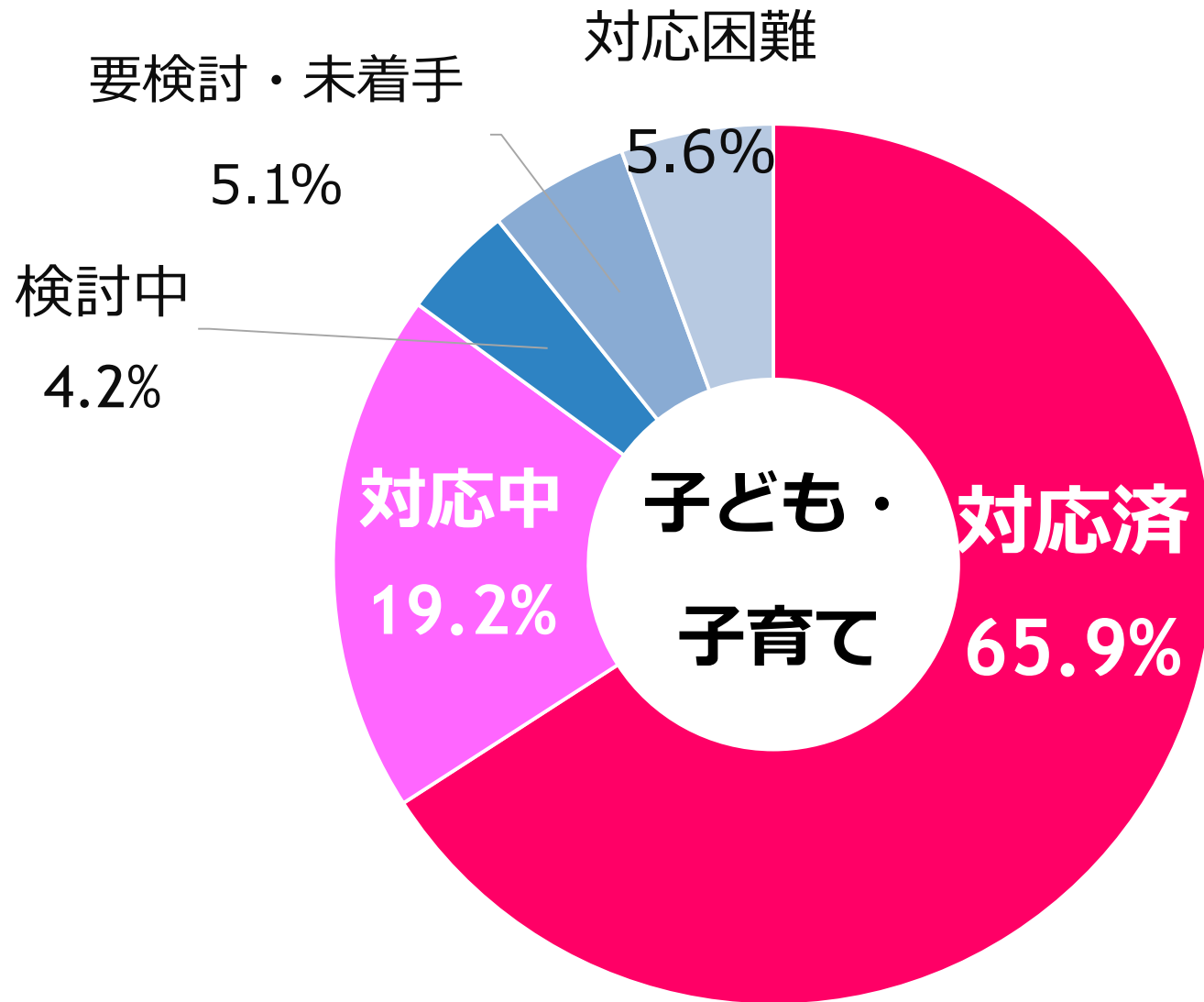


# 【防災・防犯】

市民意見	反映した取り組み
避難場所の運営について	避難場所運営連絡会の開設
住宅耐震診断に助成を	平成21年 住宅耐震診断助成事業開始
住宅補強工事に助成を	平成24年 住宅補強工事助成事業開始
災害発生時の行政対応は	平成24年度・27年度 管理職参集訓練を実施 平成18年度より 災害対策本部設置訓練を実施
防災無線の整備	平成24年より 随時、防災・災害対策行政無線のデジタル化 平成26年度 全64局工事完了
避難時に橋の名前が分かるように	平成25年度 橋名が表示されていない橋についてはラミネートシートで表示
災害時の情報を一斉配信する仕組みの開発を	平成27年 防災行政無線メールシステム稼働
小学校児童の安全対策を	平成27年度 全小学校に登下校時の防犯確認員配置完了



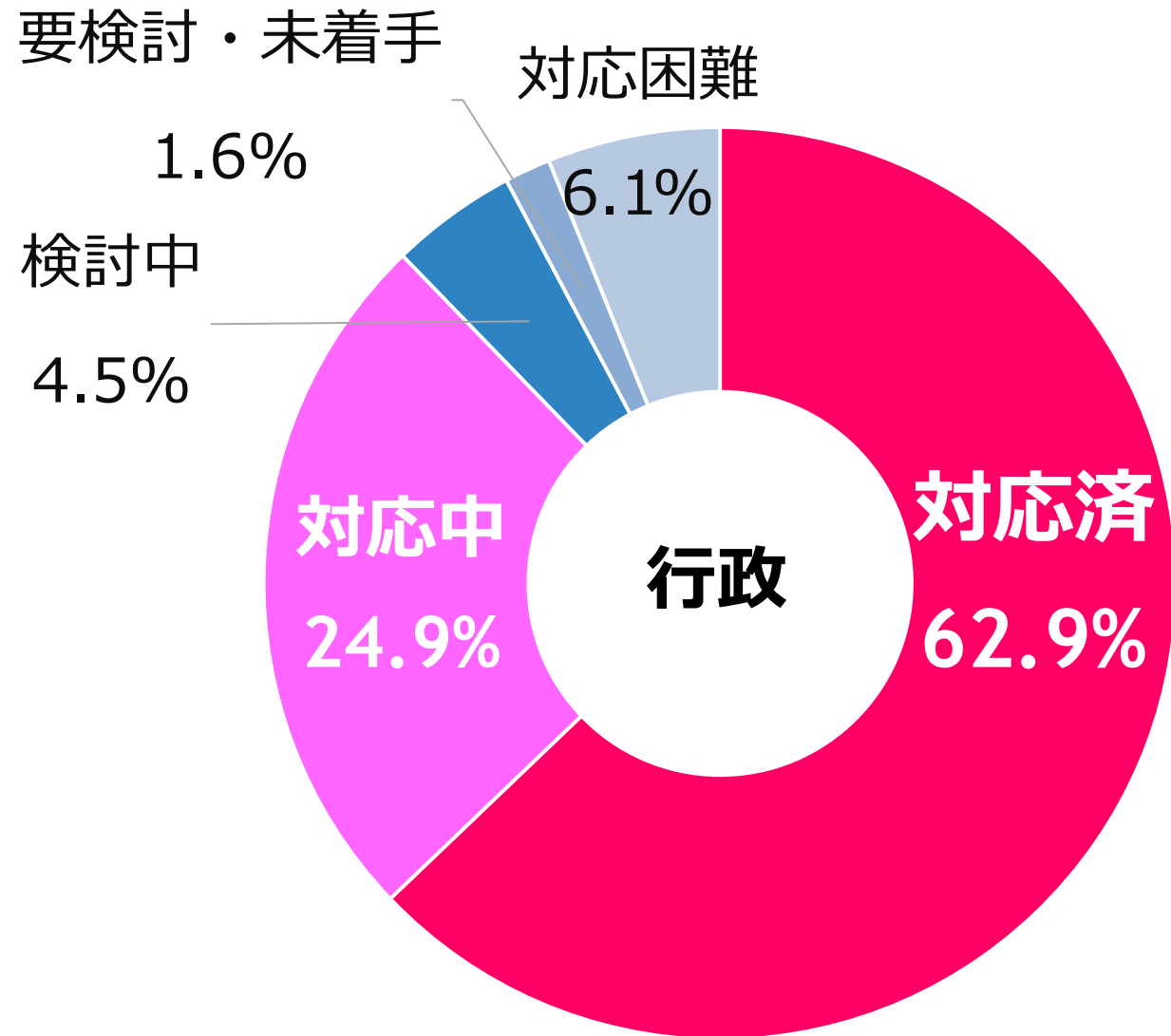
# 【子ども・子育て】分野の実現状況



# 【子ども・子育て】

市民意見	反映した取り組み
保育園待機児の解消を	保育所等の増設
児童クラブ待機児の解消を	児童クラブの増設
放課後健全育成事業の拡充を	放課後健全育成事業実施校の増設
子どもの医療費を無料に	平成21年10月 乳幼児医療費助成の所得制限撤廃
発達障害児が保育園・幼稚園から小学校へ移行する際の支援を	平成22年度 就学時支援シートの本格導入
認可外保育園利用者に対する補助を	平成22年度 認可外保育施設利用者への補助制度開始 平成26年度 認可外保育施設利用者への補助金の増額
子育ての悩み、市からアプローチを	平成23年10月 「こんにちは赤ちゃん事業」開始にて実施
虐待を受けている子どもが自ら相談できる場所を	平成24年度 全児童に子ども家庭支援センターの電話番号入りカード配付
発達障害児の支援級増級を	平成24年 萩山小学校と東村山第四中学校に通級指導学級開設
幼稚園に通わせる家庭への補助拡充を	平成26年度・平成27年度 幼稚園利用者への就園奨励費補助金の拡充 平成27年度 幼稚園利用者への保護者補助金の増額
学習障害児に対する対策並びに教員にサポートを	平成27年度 小中学校全校に教員サポーターの配置完了

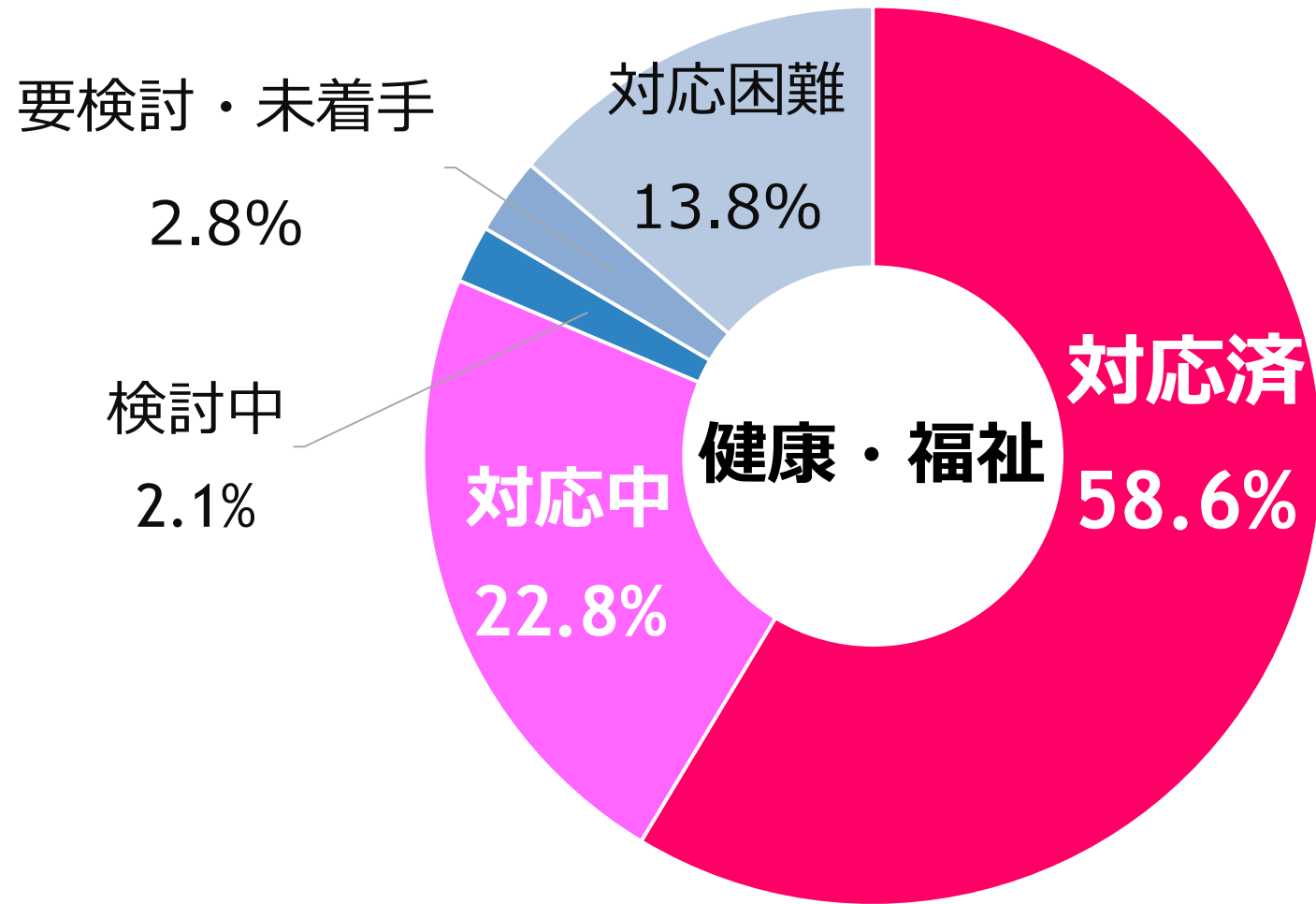
# 【行政】 分野の実現状況



# 【行政】

市民意見	反映した取り組み
女性活用の取り組み。職員数の見直しを	女性管理職の登用、働きやすい職場環境作り。職員定数の削減
自治基本条例づくりの推進を	平成26年4月 「みんなで進めるまちづくり条例」施行
職員給与の適正化を	平成21年 職員の給与体系の見直し
市のホームページが見つらい	平成23年2月 ホームページリニューアル
事務事業の目標数値化を	平成23年度 「目標管理制度」を導入
市民参加による業務事業の点検や分析を	平成23年度・平成26年度 「市民による事業評価」の実施
大事な情報をツイッターなどで発信を	平成23年4月 ツイッターによる情報発信開始
個々の職員に業務目標を持たせてはどうか	平成24年度 職員の「目標管理制度」を導入
税の滞納者に対する徴収努力を	平成24年度 インターネット公売開始。 その他、差し押さえ、タイヤロック、コンビニ収納実施
市報「みんなのひろば」の掲載回数を増やして欲しい	平成26年度 市報「みんなのひろば」掲載回数を年1回から2回へ

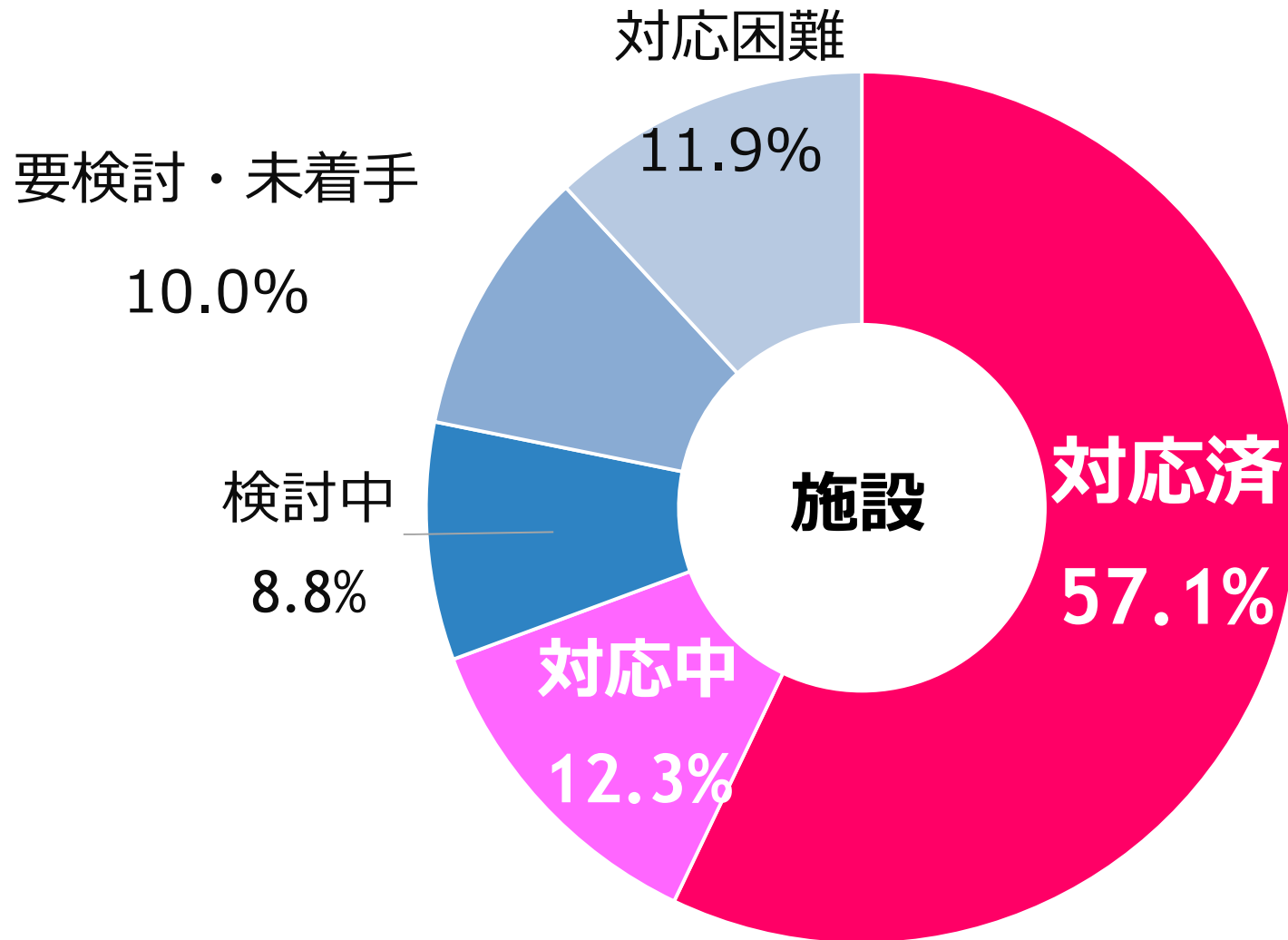
# 【健康・福祉】分野の実現状況



# 【健康・福祉】

市民意見	反映した取り組み
介護予防への取り組みを	平成24年度 介護予防大作戦開始 平成27年度 会募予防と仲間づくりを行う「脳の元気アップ教室」開催 介護予防運動「ふまねっと」開始 平成28年3月 「元気アップマップ」を市報折り込みで全戸配布
妊婦健診へ公費補助の充実を	平成21年4月 妊婦健診受診票5枚から14枚に増数
救急要請をした高齢者の持病やかかりつけ医が分かる工夫を	平成21年度 一人暮らしの高齢者に「緊急安心キット」を配付
就労支援センターの設置を	平成21年11月 障害者就労支援室開設
骨密度測定機器の購入を	平成23年 骨密度測定機器購入
災害時の高齢者対策は	平成24年度 災害時等要援護者台帳を整備
障害者移動支援の充実を	平成25年4月 移動支援事業の対象範囲拡充 6歳～15歳の利用を3ヶ月24時間へ
後期高齢者制度の理解促進を	市報掲載、小冊子・文書・パンフレットの送付による周知
聴覚障害者が社会参加しやすいように要約筆記の制度化を	要約筆記者派遣事業実施及び要約筆記用OHPの貸出実施

# 【施設】 分野の実現状況

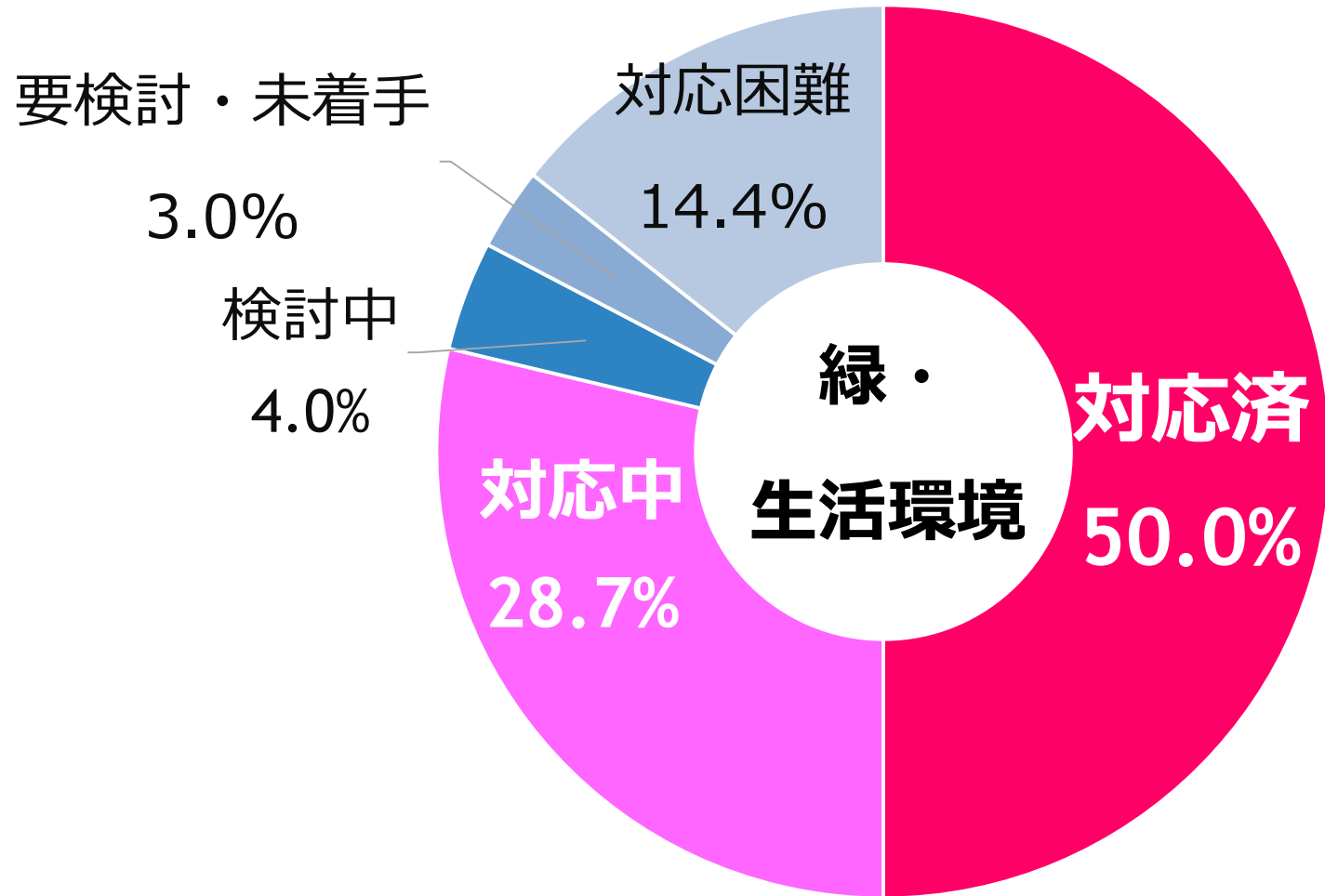


# 【施設】

市民意見	反映した取り組み
小中学校の耐震化を	小中学校の耐震化完了
小中学校に空調の設備を	小中学校の空調整備実施
公民館にA E Dの設置を	公共施設にA E D設置
図書館のインターネット利用システムを	平成20年10月 図書館蔵書のインターネット予約システム開始 平成25年10月 中央図書館に利用者用インターネット端末を設置
東村山西口に駐輪場を	平成21年10月 東村山駅西口地下駐輪場開設
幼児や子どもの遊び場の整備を	平成21年度 遊具の劣化診断 平成24年度 都市計画公園10カ所の遊具入れ替え
青葉町に集会施設を	平成23年6月 青葉地域センター開設
公民館の展示室が暗い	平成25年 展示室スポットライトLED化
公民館で開館時間に差が有る	平成25年 公民館全館8時50分開館統一
公民館保育室の備品が不衛生	平成26年7月 利用団体と中央公民館保育室の整備実施
公民館にある陶芸窯の修理と受益者負担について	公民館陶芸窯の買い替えと利用者の費用負担開始



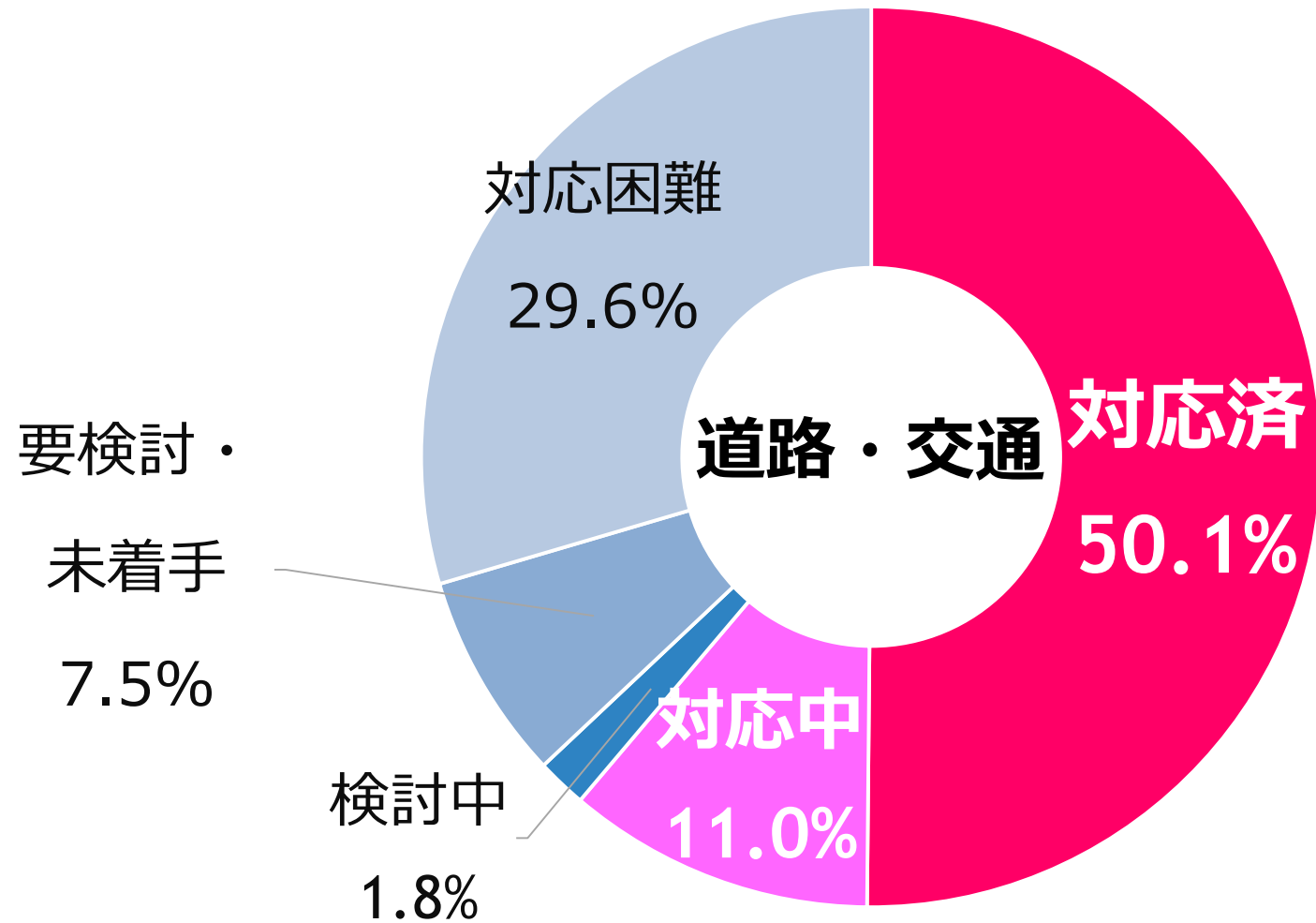
# 【緑・生活環境】分野の実現状況



## 【緑・生活環境】

市民意見	反映した取り組み
ごみ減量・分別に向けた取り組みを	生ごみ減量化容器補助および生ごみ集団回収の実施等、ごみ減量に関する取組み実施
タバコの歩行喫煙禁止の条例化を	平成20年6月 「路上喫煙等の防止に関する条例」施行
ごみ処理施設の分散化を	平成26年10月 ペットボトル処理を外部委託化
野良猫に関する相談窓口を	平成27年10月 地域猫活動団体支援事業を開始 その支援策の一つとして不妊・去勢・手術費の一部補助開始
市民を交えた公園の整備を	熊野公園や恩多稻荷公園において市民の方とイベントを交えた管理作業を実施
ボランティアに配付されるごみ袋の燃やせる、燃やせないが判別し辛い	ボランティア用ゴミ袋、文字の色を変更し判別明確化
歩きたばこの取り締まりを	路上喫煙防止員（シルバー人材センター）への業務委託（通年）
花いっぱいのもちへ	春・秋年2回草花の植栽。花の種・苗を配布し、宅地内緑化の推進
犬のフンについて対策を	飼い主に注意文章送付。犬の形をしたマナープレートを配付

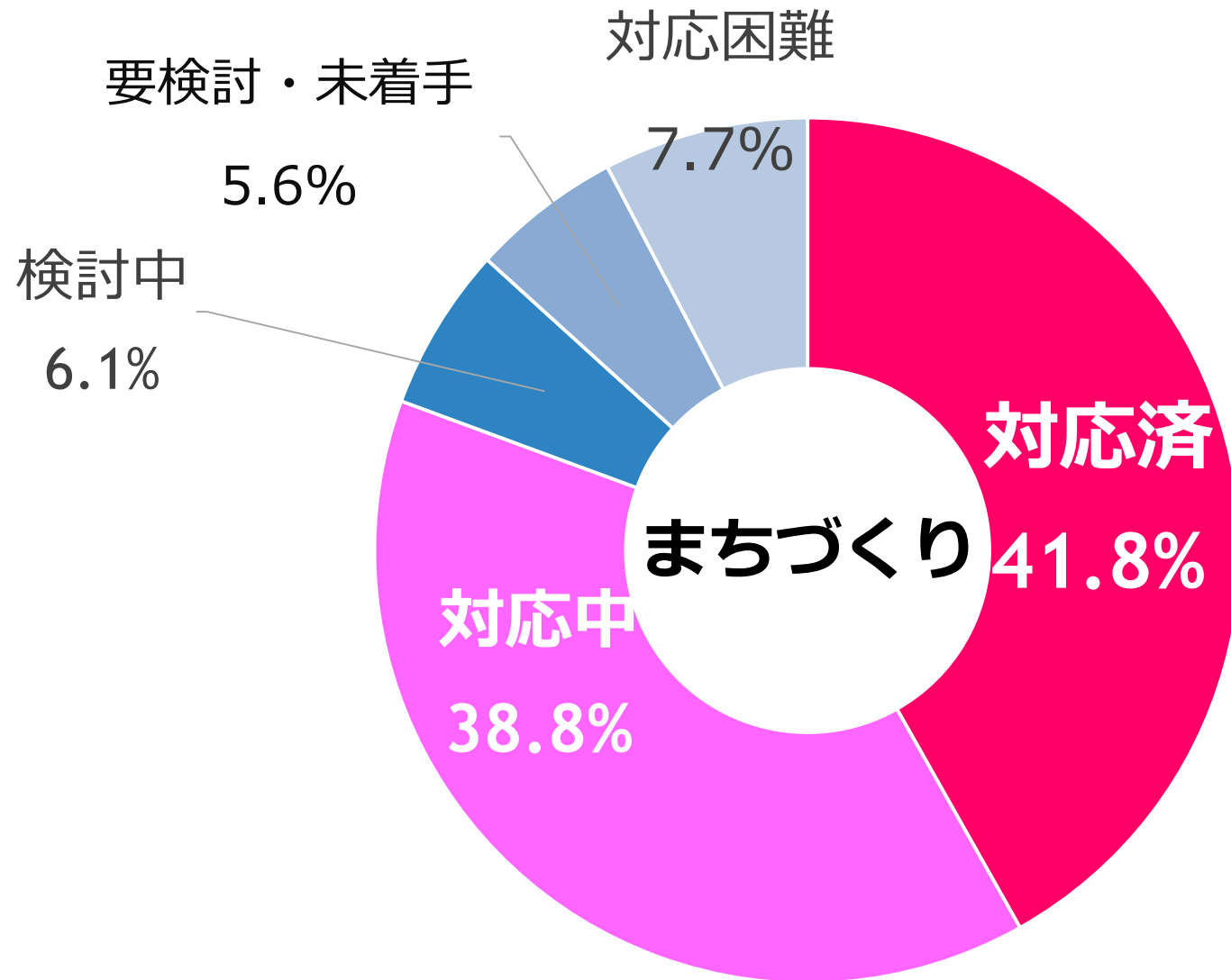
# 【道路・交通】分野の実現状況



# 【道路・交通】

市民意見	反映した取り組み
市内の駅にエレベーターの設置を	平成20年度 萩山駅にエレベーター設置 平成24年度 久米川駅にエレベーター設置 平成26年度 西武園駅にエレベーター設置
秋水園付近の道路拡幅を	平成20年度 拡幅工事終了
自転車マナー向上に向けた取り組みを	平成20年12月よりスケアードストレイト技法を用いた自転車安全利用教室の実施
橋の耐久性に疑問	平成24年度・平成25年度 点検調査を実施
菖蒲祭り開催時以外にも東村山駅に特急電車停車を	平成25年3月 東村山駅に特急電車停車開始
秋津3丁目25番地付近の道路、道が狭い	平成25年 秋津3丁目25番地付近の道路拡幅終了
コミュニティバスの運行に市民の声を	地域公共交通会議を設置し公共交通に関し必要な事項について協議 平成25年3月 ガイドラインの策定
信号機の設置要望各所	信号機の設置については管轄の警察署へ依頼
交通規制・取締りの要望各所	交通規制・取締りについて警察署へ依頼

# 【まちづくり】分野の実現状況



# 【まちづくり】

市民意見	反映した取り組み
商店の活性化を	平成17年4月 「里に八国」ブランド紹介 平成22年5月 ドリームスタンプ事業の開始 平成25年度 東村山グルメイベント「さと八だヨ！全員集合！！」開催 平成27年度 プレミアム商品券事業の実施 及び併用によるドリームスタンプポイント3倍事業の実施
自治会に対し補助金の支給を	平成21年度 自治会活性化補助金交付規則制定
街角に案内板の設置を	平成22年度 観光案内看板の設置
市のPRグッズ作成を	平成25年6月 公式キャラクター「ひがっしー」誕生。ひがっしーぬいぐるみストラップ、ひがっしーふわふわペンケース等キャラクターグッズの作成
久米川阿波踊り大会に協力を	平成26年度 商店会 に協力し、久米川阿波踊り大会の実施
駅にレンタサイクルを	平成27年6月 久米川駅と東村山駅でレンタサイクル事業開始
少子化対策として若者の出会いの場づくりを	平成27年度 婚活イベントに対する補助金を市民活動団体に対し交付 市民活動団体主催による婚活イベントを2回開催
市内の観光をもっとPRして	平成28年2月 東村山観光情報サイト 「のめっ恋まちひがしむらやま i n f o」の開設 マスコミや鉄道会社を通じた「菖蒲まつり」のPR
観光マップを作成しては	「まち歩き観光マップ」「農産物直売所めぐり散策まっぷ」等、観光マップの作成

ご清聴ありがとうございました

